



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月5日

上場会社名 株式会社サンマルクホールディングス 上場取引所 東
コード番号 3395 URL <https://www.saint-marc-hd.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤川 祐樹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 難波 篤 TEL 086-246-0309
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	22,061	2.9	589	△42.2	563	△41.8	227	△45.6
2026年3月期第1四半期	21,440	34.5	1,020	46.6	969	14.4	417	△62.2

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 236百万円 (△45.6%) 2026年3月期第1四半期 434百万円 (△61.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	10.60	—
2026年3月期第1四半期	19.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	67,090	31,167	46.5
2026年3月期	70,453	31,488	44.7

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 31,167百万円 2026年3月期 31,488百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	26.00	—	26.00	52.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		27.00	—	27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	45,200	3.7	2,200	△6.9	2,100	△6.7	1,000	△4.7	46.65
通期	93,000	5.2	5,300	2.9	5,100	0.8	2,900	7.2	135.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	22,941,111株	2026年3月期	22,941,111株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	1,505,019株	2026年3月期	1,503,512株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	21,436,678株	2026年3月期1Q	21,882,197株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
3. 補足情報 「参考資料」	10
(1) 仕入実績	10
(2) 販売実績	10
(3) 種類別販売実績	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策効果などを背景に緩やかな回復傾向にあるものの、地政学上のリスクに伴う原材料・エネルギー価格の高止まりなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

外食業界におきましては、訪日外国人客数が高水準を維持し、インバウンド需要が個人消費を下支えする要因となる一方、仕入れコストの上昇や中東情勢緊迫化を背景とした先行き不透明感からの生活防衛意識の高まりに加え、人件費の高騰などを背景に、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループにおきましては、中期経営計画に基づき、今後の成長ドライバーとなる事業領域を見極めたうえで、新規出店、改装を実施し、成長基盤の強化に取り組んでまいりました。鎌倉パスタ業態におきましては、派生業態の出店及び店舗の改装を継続するとともに、期間限定メニューの開発に注力し、業態のブラッシュアップを図ってまいりました。サンマルクカフェ業態におきましては、価格転嫁による収益力の向上を図るとともに、リニューアルしたセットメニューの全国店舗への展開を実施することで客数を維持向上させ、既存店の競争力の強化に取り組んでまいりました。また、牛カツ定食業態につきましては、インバウンド需要を取り込みながら、国内外での出店を継続するとともに、買収後の業務統合を推進し、グループ全体の収益力向上に取り組んでまいりました。加えて、当社グループが有する経営資源、インフラを活用することで、今後の出店に向けた幅広い立地開発にも取り組んでまいりました。

新規出店の状況につきましては、当第1四半期連結累計期間中に生麺専門鎌倉パスタ直営店3店舗、ベーカリーレストラン・バケット直営店2店舗、神戸元町ドリア直営店1店舗、京都すし処八八直営店1店舗、牛カツ京都勝牛直営店1店舗、フランチャイズ店1店舗、牛かつもと村直営店1店舗、サンマルクカフェ直営店1店舗をそれぞれ出店（当第1四半期連結累計期間出店数：直営店10店舗、フランチャイズ店1店舗）し、これにより当社グループ全業態の当第1四半期連結会計期間末の合計店舗数は、直営店817店舗、フランチャイズ店54店舗、合計871店舗体制となりました。

これらの結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高220億61百万円（前年同期比2.9%増）、経常利益5億63百万円（前年同期比41.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億27百万円（前年同期比45.6%減）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

レストラン事業売上高は147億17百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益は7億76百万円（前年同期比14.6%減）となりました。

喫茶事業売上高は72億39百万円（前年同期比4.3%増）、営業利益は5億13百万円（前年同期比27.5%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は670億90百万円となり、前連結会計年度末と比較して33億62百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は190億49百万円となり、前連結会計年度末と比較して32億35百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が22億48百万円及び売掛金が9億56百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定資産は480億41百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億27百万円の減少となりました。これは、有形固定資産が4億75百万円増加した一方、償却によりのれんが4億33百万円及び商標権が1億13百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は116億31百万円となり、前連結会計年度末と比較して20億41百万円の減少となりました。これは未払金が7億82百万円及び未払法人税等が7億30百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定負債は242億91百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億円の減少となりました。これは、返済により長期借入金が10億25百万円減少したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比較して3億20百万円減少して311億67百万円となりました。この結果、自己資本比率は46.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月13日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,872,968	12,624,783
売掛金	6,454,005	5,497,850
原材料及び貯蔵品	558,576	573,713
その他	826,274	779,260
貸倒引当金	△427,573	△426,429
流動資産合計	22,284,249	19,049,177
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,830,801	13,260,760
土地	3,648,228	3,503,238
その他（純額）	1,426,897	1,617,562
有形固定資産合計	17,905,927	18,381,560
無形固定資産		
のれん	15,157,979	14,724,894
商標権	3,965,061	3,851,715
その他	192,365	187,496
無形固定資産合計	19,315,406	18,764,106
投資その他の資産		
敷金及び保証金	8,122,230	8,173,959
その他	2,826,460	2,722,657
貸倒引当金	△1,070	△1,070
投資その他の資産合計	10,947,621	10,895,547
固定資産合計	48,168,955	48,041,214
資産合計	70,453,204	67,090,392
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,505,891	3,122,480
短期借入金	1,000,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	2,100,204	2,100,204
未払金	4,017,101	3,234,924
未払法人税等	1,144,298	413,475
引当金	94,176	10,696
資産除去債務	29,400	39,614
未払消費税等	962,135	929,432
その他	820,071	780,751
流動負債合計	13,673,278	11,631,580
固定負債		
長期借入金	17,453,857	16,428,806
退職給付に係る負債	868,516	852,173
資産除去債務	5,636,460	5,682,238
その他	1,332,926	1,328,190
固定負債合計	25,291,761	24,291,408
負債合計	38,965,039	35,922,988

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,738,717	4,738,717
資本剰余金	6,050,284	6,050,306
利益剰余金	24,045,666	23,715,545
自己株式	△3,474,095	△3,473,928
株主資本合計	31,360,573	31,030,640
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	100,683	116,582
退職給付に係る調整累計額	26,907	20,180
その他の包括利益累計額合計	127,591	136,763
純資産合計	31,488,164	31,167,404
負債純資産合計	70,453,204	67,090,392

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	21,440,753	22,061,392
売上原価	5,737,347	6,024,074
売上総利益	15,703,406	16,037,317
販売費及び一般管理費	14,682,852	15,447,445
営業利益	1,020,553	589,872
営業外収益		
受取利息	926	288
受取配当金	2,504	3,744
受取賃貸料	44,013	43,415
その他	26,369	30,961
営業外収益合計	73,813	78,410
営業外費用		
支払利息	77,166	60,211
支払賃借料	35,506	35,615
その他	12,665	8,908
営業外費用合計	125,338	104,735
経常利益	969,028	563,547
特別利益		
固定資産売却益	—	145,950
特別利益合計	—	145,950
特別損失		
固定資産除却損	17,970	12,687
減損損失	69,027	1,853
本社移転費用	—	55,232
特別損失合計	86,997	69,774
税金等調整前四半期純利益	882,031	639,723
法人税、住民税及び事業税	411,441	296,508
法人税等調整額	52,781	115,958
法人税等合計	464,223	412,466
四半期純利益	417,807	227,256
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	417,807	227,256

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	417,807	227,256
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,527	15,899
退職給付に係る調整額	19,623	△6,726
その他の包括利益合計	17,096	9,172
四半期包括利益	434,903	236,428
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	434,903	236,428
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	759,145 千円	745,978 千円
のれんの償却額	433,085	433,085

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報 告 セ グ メ ン ト			調 整 額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	レストラン	喫茶	計		
売上高					
直営店売上	14,162,163	6,816,869	20,979,033	—	20,979,033
ロイヤリティ収入	42,610	12,455	55,065	—	55,065
FC関連等売上	292,341	114,312	406,654	—	406,654
外部顧客への売上高	14,497,116	6,943,636	21,440,753	—	21,440,753
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	14,497,116	6,943,636	21,440,753	—	21,440,753
セグメント利益	910,043	709,162	1,619,206	△598,652	1,020,553

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用598,652千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」セグメントにおいて、当第1四半期連結累計期間中に退店が決定した店舗の固定資産に係る重要な減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、69,027千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報 告 セ グ メ ン ト			調 整 額 (注) 1・2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	レストラン	喫茶	計		
売上高					
直営店売上	14,367,001	7,108,625	21,475,627	—	21,475,627
ロイヤリティ収入	60,664	12,706	73,370	—	73,370
FC関連等売上	289,835	118,229	408,065	104,328	512,393
外部顧客への売上高	14,717,502	7,239,561	21,957,064	104,328	22,061,392
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	14,717,502	7,239,561	21,957,064	104,328	22,061,392
セグメント利益	776,957	513,838	1,290,795	△700,923	589,872

(注) 1. FC関連等売上の調整額は、当社による食資材の外部販売に係る売上であります。

2. セグメント利益の調整額は、当社による食資材の外部販売に係る売上原価92,734千円、各報告セグメントに配分していない全社費用608,188千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 補足情報

「参考資料」

(1) 仕入実績

当第1四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	4,315,684	101.8
喫茶	1,626,154	107.6
合計	5,941,838	103.3

(2) 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	14,717,502	101.5
喫茶	7,239,561	104.3
合計	21,957,064	102.4

(3) 種類別販売実績

当第1四半期連結累計期間の種類別販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

種類	直営店売上		ロイヤリティ収入		F C 関連等売上		合計	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
レストラン	14,367,001	101.4	60,664	142.4	289,835	99.1	14,717,502	101.5
喫茶	7,108,625	104.3	12,706	102.0	118,229	103.4	7,239,561	104.3
合計	21,475,627	102.4	73,370	133.2	408,065	100.3	21,957,064	102.4